



センターだより 2月号

2021年がスタートしてはや1カ月。新型コロナウイルスのニュースを見ない日は無く、警戒をしながらの日々がしばらく続きそうです。そんな状況の中でも、子どもたちはとても逞しく、ぐんぐんと成長している姿を見せてくれます。感染対策へのご協力をお願いする中ではありますが、今年度もあと少しとなりました。みんなで、元気に楽しく過ごしていきましょう。



～ 2月の主な行事～

3日(水)	放課後等デイサービス
10日(水)	放課後等デイサービス
17日(水)	放課後等デイサービス
24日(水)	放課後等デイサービス

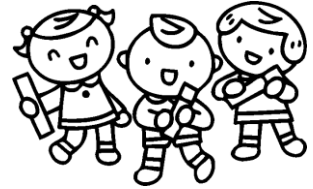
※中京短期大学、保育科の学生さんが2月5日まで実習に入ります。よろしくお願ひします。

※3月18日、午後1時30分より～
当センター嘱託医・協力医のとよだ小児科クリニック、豊田先生をお招きして健康診断を行います。

～ 修了式のお知らせ～

3月29日(月) 10時～11時

小さい頃から、頑張って通ってくれた年長さん、12人が修了します。
立派に成長した姿をお祝ひしたいと思います。



※ 新型コロナウイルス感染対策の為、昨年同様、修了生と修了生保護者の方での開催とさせて頂きます。ご理解、ご協力をお願いします。詳細は、後日お知らせします。

～ 契約更新手続きのお知らせ & お願ひ～

3月にかけて、契約更新手続きの方が多くなっています。それに伴い、早めに更新手続きを行い、新年度に備えたいと思います。放課後等デイサービスを4月から利用される年長さんと、継続される小学生の保護者の皆さんには、市役所での手続きをお願いしています。お忙しいとは思いますが、ご協力、お願ひします。

* 市役所の聴き取り調査について

- ・ 手続きの場所は、子育て支援課です。(保健センター庁舎、1階です。)
※ 昨年と異なりますので、ご注意ください。
- ・ 受給者証、印鑑のご用意(シャチハタ不可)と、保護者(世帯主)と子どもさんのマイナンバーが分かるようにしてお出かけください。



< コロナ対策・引き続き、ご協力お願ひします >

- ・ お迎えに来られた保護者の方、兄弟の子どもさんにも、入館の際は、「検温・体調チェック」、「手指の消毒」をお願いします。m()m(短時間の滞在の場合も、皆さんにご協力をお願いします。)
- ・ 指導時間の入れ替えの時間帯に、玄関が混雑します。また、指導時間ごとに消毒・換気作業を行う為、早めの帰宅にご協力をお願いします。慌ただしく、大変申し訳ありませんが、よろしくお願ひします。



～ みんな、仲良し 未満児さんグループ ～

午前中は、0～2歳児さんの、可愛い小さな子どもさん達が来所しています。新しいお友達も増えて、賑やかに楽しく遊んでいます(^)/ 女の子同士のちーちゃんと、とうちゃん(*^*) 少しお姉さんのちーちゃんに、憧れの眼差しの、とうちゃんです。ちーちゃんがハンモックに乗れば、指さして(私も乗せて!)と要求。同じ遊びができる事が、とっても嬉しそうでした。とうちゃんの前を、ちーちゃんが通りかかると、(これ、楽しいよ!見て!)と持っている玩具を見せてしっかりアピール。アピールを受けて、ちーちゃんも一緒の物で遊び始めました。友だちに刺激され、たくさん遊びの世界を広げている姿があります。

活動の中で、友だちのトイレの様子や、おやつを食べている様子を見ることで、「やってみようかな・・・」と、頑張るきっかけになる子もいます。

一緒に過ごす時間の中で、成長しあっている、未満児さんグループです(^)♪



～ 就学・就園に向けて・・・ ～

子ども達は、家庭生活や園の集団生活に、一生懸命に適応しようと頑張っています。今後も更に安心して生活できたり、「自分で頑張ってみよう」という意欲が育つように、①～⑤のような取り組みを、心掛けましょう。

① 自分でできる事を増やす、家のお手伝いをする。

子どもは、家族の中で「できた事」や「お手伝いした事」を認められ、褒められる事で自信をつけていきます。「ことばが遅いから」とか「〇〇できないから」と、ついつい大人が何でもやってあげていると、子どもは家庭の中で「居場所がない・・・」というような感覚を持つ事もあるようです。

ゴミを捨てる、一緒に片づけるなど、どんな事でもいいです。お手伝いをしてもらい、たくさん「ありがとう」と言ってあげてください。家族の中で認められて自信を持つ事が、集団生活を送る上での精神的支えになります。

② 友達との関わりを楽しむ、仲間と生活する決まりを覚える。

人の話を聴く事や人と一緒に行動する事が苦手、慣れていない子どもも多いです。家族や友だちと一緒に遊ぶ事から、人に合わせる事や、ルールを守る事も覚えていきましょう。少し待つことや我慢をする事、家族や友だちにどのように話しかければいいかなど、具体的な場面で学習できるようにしていきましょう。また家族や友だちと一緒に事がしたいという気持ちが、学習意欲を更に高めてくれると思います。

③ 社会資源に触れる。

買い物や公園など、子どもと町に出て、困った経験はありませんか？

子どもは場所を選ばず、思いのままに行動したり、感情を表現する事があります。小さい頃から、公共の場面に少しずつ慣れ、「ここでは座っている」「静かにしていなくてはいけない」といった経験が必要です。

また「大好きなお父さん、お母さん、友だちと一緒にだから、困らせないようにしよう」といった気持ちをもってもらう事も大切です。(日頃から親子・友だち同士のコミュニケーションが、十分にとれるようにしましょう。)

④ プレッシャーを掛けないようにする。

「もうすぐ学校だから」「幼稚園に行くなら、〇〇ができないと」等のことば掛けをしなないように心掛けましょう。

お父さんやお母さんの不安や焦りを、子どもは敏感に感じ取り、同じように不安な気持ちになります。

いつもの生活ができるように、自然な態度で接していきましょう。

⑤ 子どものできる事や分かるようになった事、頑張った事を認める。

「〇〇ができるようになってほしい」等と、大人のイメージや願いが強かったり、「〇〇ちゃんは、△△ができるのに」等と友だちと比べていると、子どもが頑張った事に気が付きにくい事もあります。

子どもは、自分が頑張っている姿を認めてもらう事で、「また頑張ろう」「〇〇をしてみよう」等の学習意欲が育ちます。普段の支援や体験学習を通して、子どもが頑張った事を、たくさん見つけていきましょう。

